

梵珠ガイド会通信

2023年03月15日号

自然ふれあい
ボランティアガイド会

■春近し 梵珠の森 !!



◆山頂付近のバッコヤナギ



◆ブナの花芽も膨らむ

連日、日最高気温が10℃以上続いた3月9日に梵珠登山しました。寺屋敷北広場での積雪は200cm（4日前は230cm、前年は254cm）。山頂では160cmで、前年180cmで20cm少ない。

寺屋敷トイレ隣と山頂付近のバッコヤナギはもう芽吹き、マルバマンサクも芽の先が2mmほど割れ、黄色の花弁が見え間もなく開花するようです。ブナの冬芽も膨らんできました。

今冬も積雪が多かったのですが、里の雪は目に見えて消えてゆき、かけ足で春が訪れそうです。サクラ(ソメイヨシノ)の開花が東京で3月14日（平年より10日早い）と気象庁が発表しました。

梵珠の森にも、かけ足で春が訪れ、一斉にカタクリなど花が咲く時期をまもなく迎えます。幸いにも新型コロナウイルスの感染も落ち着き、マスクなしで外を散策できそうです。

当ガイド会では、センター主催の行事の支援以外にも、梵珠山登山の際に腕章をつけて歩き、登山道の状況や自然の状況等を活動日誌に記入し記録していくこととしました。

これから本格的な春を迎え、登山客も多くなる時期となります。安全に梵珠登山できるようガイド会としても支援して参ります。



◆山頂の梵珠七観音



◆雪解けが進む

■ 「梵太くん」に会えなかったカモシカ調査

3月5日(日)、センター主催のアニマルウォッチング行事に併せ、当ガイド会では当日、3班編成でカモシカ調査を実施しました。残念ながらカモシカとは会えなかったものの当日、他の登山客がサワグルミの道のカタクリの森でカモシカ発見との情報を得ました。

班編成は、①鐘撞堂山、②サワグルミの道～南尾根、③水源地コースの3班で、2名/班で実施しました。カモシカの足跡から推定して、少なくとも4頭、多くて7頭いると思われる。南尾根では、カモシカの休息場所と思われる2カ所を発見。その場所にはカモシカの体毛も見つかりました。

他に、ウサギ・テン・ヤマドリの足跡を確認しました。

以前に比べて、カモシカの足跡も少ないように感じています。



◆水源地のスギ林内でカモシカの足跡



◆ヤマドリの足跡

■ ガイド会総会無事終了

2月25日、自然ふれあいセンターにおいて2023年度定時総会を開催し、自然保護課担当者と自然ふれあいセンター村松館長さんのご出席の下、無事終了しました。

2023年度の主な活動としては、センター主催行事への協力、ガイド会自主研修「中世の山城を訪ねてパート3」（大阪山または内真部館・内真部山城）、調査研究としてアカゲラの道の塹壕跡調査、一泊研修等を予定しています。

元会長の高田さんは、足の具合が芳しくなくガイド会を退会することとなりました。長い間、大変お疲れ様でした。

役員改選があり、次のように決まりました。

会長：渋谷信一 副会長：工藤雅幸 会計：神 美代子 監事：石戸谷芳子 事務局長：平川久仁夫
任期は2年で、宜しくお願い致します。



■ ガイド会活動日誌

月 日	活 動 内 容	担当ガイド名
2月25日	ガイド会定時総会	奥崎会長他13名
3月5日	ガイド会主催 カモシカ調査	奥崎・日下・横山 石戸谷・平川・渋谷 横山・木村
3月12日	センター主催 硬雪トレッキング（横岳）	